

広報

おかがき

2010.JULY

7.25

No.818



岡垣町のバドミントン
その強さを支えるもの

CONTENTS

目次

特集 岡垣町のバドミントン その実力と可能性……………	2～5
まちかど ZOOM アップ……………	6～9
読者の私書箱……………	10～11
お知らせ……………	12～13
いきいき情報……………	14
新岡垣風土記……………	15
8月の行事予定など……………	16～17
今年もウミガメの産卵を確認……………	18



特集 岡垣町のバドミントン その実力と可能性

バドミントンといえば岡垣町と
言われるほど岡垣町はバドミント
ンが盛んで、その技術力も高いと
言われています。2008年8月
に開催された北京オリンピックに
出場した池田信太郎選手をはじめ
め、バドミントンで活躍する選手
も大勢育っています。

「選手が育つ」今回は、バドミン
トンをする人たちの原点でもある
ジュニアクラブを紹介しながら、
岡垣町のバドミントンの強さとはど
こにあるのかを探っていきます。

バドミントンとは

バドミントンはネットで2つに
分けたコートで、選手がラケット
を使い、シャトルコックを打ち
合って得点を競うスポーツです。
また、風でシャトルコックが流さ
れないように、窓を閉め切った屋
内で競技をします。

シャトルのスピードは空中に静
止しているような状態から、一気
に時速300キロメートル程に変化し
ます。競技では緩急を使い分ける
さまざまなショットやフットワー
ク、相手との駆け引きもあります。
また、ダブルスでは、ペアを組む
相手とのコンビネーションなども
必要になります。

海老津ジュニア

バドミントンクラブ

【創設】昭和 57 年

【会員数】62 人

【練習日】

とき・ところ 火曜～金曜日午

後 7 時～土曜・日曜日午前 10

時～、すべて海老津小学校

土曜日午後 6 時～町民体育館

など

問い合わせ 和田 ☎ 282-5679 へ



監督 和田功夫さん(旭西区)

「子どもと親とが対話できる場を求めてクラブを作りました。『あいさつ・感謝の気持ち・何事も考えて行動すること』この3つを取り入れて練習をしています。子どもたちが主役です。大人は子どもたちを見守っているだけです。私も子どもたちに接することでエネルギーをもらっています」



**人口に占める割合は
日本トップクラス**

町内には4つのジュニアクラブがあり、町内4カ所の体育館などで、練習に励んでいます。それらに所属しているのは、6歳から15歳まで約170人。ジュニアクラブの監督の話では「その数は、人口3万人規模の町では全国でもトップクラス」だそうです。

それぞれのクラブの技術力は高く、全国大会や九州大会に出場することも珍しいことではありません。このため、近隣の市町などから練習に参加している子どもも多いほどです。

**試合が終わったときに、
笑っていたい**

練習に参加している子どもたちに話を聞くと、皆同じような答えが返ってきます。「練習はきついけど、力いっぱい打って楽しい」「試合のときに、相手には少ない点しか取られずに勝てたときがうれしい」「大人になってもバドミントンを続けていきたい」というようなものです。そのほか「日本リーグの選手になりたい」「勝って試合が終わった後、喜びが込み上げて、嬉しくなる。バドミントンをしていて良かったと思う」という声も聞かれました。

満石ジュニア

バドミントンクラブ

【創設】平成14年

【会員数】40人

【練習日】

とき・ところ 月曜日午後7時

～木曜日午後5時～土曜日正午

～日曜日午前10時～、すべて

山田小学校

など

問い合わせ 満石 ☎ 282-0484 へ



監督 満石忠直さん(南山田区)

「町内の子どもたちが、バドミントンを少しでも上手になってほしいという思いでクラブを作りました。まだまだ若いクラブなので、ほかのクラブと違って卒業生が練習を手伝ってくれるまでにはなっていません。コーチはもちろんですが、子どもたちの保護者も練習を手伝ってくれています」



エビツ西部ジュニア バドミントンクラブ

【創設】昭和 50 年

【会員数】15 人

【練習日】

とき・ところ 水曜日午後 6 時
～土曜日午後 3 時～、ともに内
浦小学校

など

問い合わせ 森嶋☎ 282-6827 へ

監督 森嶋通之さん(手野区)

「家庭ではなかなかできない、礼儀や作法も教えています。例えば、体育館に入るときに靴をそろえるというようなことです。私が練習を通して子どもたちに伝えたいのは、何のためにスポーツをしているのかということです。みんなで楽しみながら、心と体のバランスを保つためだと思っています。そのような中で、強い選手が育てばよいと思っています」

それを導くのは、指導者の力。

指導者が

子どもに抱く思いは同じ

冒頭で紹介した池田信太郎選手
の父親、池田明男さん(野間一区)
をはじめ、町内にはジュニアアクラ
ブで子どもたちを指導する熱心な
監督やコーチが大勢います。皆さ
んは「バドミントンと勉強を両立
させることです。バドミントンが
いくら上手になっても勉強ができ
なければ何なりません。どちら
にも手を抜かず一生懸命努力し
てほしいと思います。また、礼儀
やあいさつを徹底して指導してい
ます。これらすべてに対して努力
する姿勢が大切です」と話してく
れました。このように、皆さんバ
ドミントンはもちろんのこと、そ
れ以外にも人としてのルールやマ
ナーなども指導し、青少年の育成
に取り組んでいます。シャトル
コックが風で流されるのを嫌うよ
うに、指導者の皆さんは、子ども
たちが間違った方向に流されない
ように、バドミントンを通して指
導しています。

今年12月19日(日)に岡垣サンリー
アイで、バドミントン実業団チー
ム一部リーグの試合「バドミント
ン日本リーグ2010岡垣大会」
が開催されます。各クラブの指導
者は「この大会は、関東地区以外

では県庁所在地などで開催されて
います。今回日本のトップ選手の
試合を目の前で見ることができま
す。子どもたちにとって良い刺激
になるのではないでしょうか」と
話してくれました。

監督やコーチの皆さんの子ども
たちに対する思い。それに応える
ため、一生懸命に努力する子ども
たち。そして、試合で勝ったとき
の子どもたちの喜び。

監督やコーチの皆さんは、試合
が終わったあとの子どもの笑顔
を見るために指導しているので
す。

岡垣町のバドミントン、 その強さは

岡垣町には、熱心な指導者がた
くさんいます。指導者の皆さんは、
子どもたちに「バドミントンを好
きになってほしい。強くなっていま
しい」という思いで指導していま
す。また、子どもたちは、自分が
住んでいる近くに練習をする場所
があります。身近な体育館などで
練習ができ、それを指導してくれ
る人がいるということです。この
ようにバドミントンができる環境
が整っているため、岡垣町のバ
ドミントンは強くなり、その強さ
を保っているのではないでしょ
うか。



岡垣ジュニア・ ハイジュニア バドミントンクラブ

【創設】昭和 49 年

【会員数】54 人

【練習日】

とき・ところ 月曜・水曜・金曜
日午後6時～土曜・日曜日午後1
時～、すべて町民体育館
木曜日午後7時～、岡垣東中学校
など

問い合わせ 池田☎282-4117へ

監督 池田明男さん(野間一区)

「『教育と競技選手の育成』。この2つを目標に練習しています。クラブに所属する子どもの中から、将来オリンピック選手が育ってほしいですね。そのためには、子どもたちに妥協はしません。勉強と両立するために、子どもたちが努力をする姿というのは素晴らしいと思います。ものの考え方がきちんとできるような子どもに育ってほしいと思っています」

子どもたちは、無限の可能性を秘めている。

みんなで応援しよう！

町内のジュニアバドミントンクラブから、全国大会に出場する選手を紹介します。

【若葉カップ全国小学生大会】

とき 7月30日(金)～8月2日(月)

ところ 京都府長岡市

男子の部：久場圭佑さんほか9人

女子の部：松山奈未さんほか9人

(ともに岡垣ジュニア)

【全国小学生ABC大会】

とき 8月13日(金)～15日(日)

ところ 熊本県八代市

久場圭佑さん、松山奈未さん、石橋陸さん、内山智尋さん(すべて岡垣ジュニア)

八岩慎之介さん(海老津ジュニア)

【全国ジュニア選手権大会】

とき 9月17日(金)～20日(祝)

ところ 愛知県大府市

水谷希純さん(岡垣ジュニア)

櫻本絢子さん(海老津ジュニア)

がんばってください。



岡垣町教育委員会
教育長 十時榮一

技術的な面だけでなく、健全な精神が大切
「皆さんもよくご存知のとおり、2008年の北京オリンピックに、岡垣町出身の池田信太郎選手がバドミントンの部で出場しました。このことは大変な偉業であり、岡垣町にとっても大変な誇りだと思っています。また、小中学生にとっては『やればできる』という新しい目標と決意を与えてくれたものと大変うれしく感じています。」

こうした偉業が生まれることも、町内にある4つのジュニアクラブの監督やコーチの熱心な指導があるからです。こうした環境にある岡垣町の子どもは、大変幸せなことだと思います。

現在も小中学生が、九州大会や全国大会で優勝するなど優れた成績をあげていますが、やがて池田選手に続く人が誕生することを期待しています。

優れた選手になるためには、技術的な面だけでなく、各クラブの監督が言われるように『あいさつや感謝、忍耐力や想像力』など健全な精神を培うことも大切なことです。

バドミントンに励んでいる小中学生の皆さんは、指導者の『教え』をしっかりと受けとめて、素晴らしいスポーツマンに成長してほしいと願っています。